

一隅を照らす運動総本部だより No.21



発行 一隅を照らす運動総本部
〒520-0113 滋賀県大津市坂本4-6-2 天台宗務庁内
TEL 077(579)0022 FAX 077(579)2516
一隅を照らす運動総本部ホームページアドレス
<http://ichigu.net>



平成22年7月1日発行

タイ交流親善視察団を派遣

総本部では、平成22年3月1日から6日まで第15回タイ交流親善視察団を派遣。総本部からは事務局として草別善哉総本部次長が同行し、総本部が長年支援しているバンコク市内クロントイスラムのダウン・プラティープ財団とシャンティ国際ボランティア会（SVA）の事務所、プラティープ財団「生き直しの学校」チュンポーン校・カンチャナブリ校などを訪問した。

3月2日、一行はタイ南部の「生き直しの学校」チュンポーン校を訪問。（右写真）ここは、親からの暴力やスラムの社会的



的圧力で自信を失い、麻薬や犯罪に逃げ場を求めてしまった青少年を立ち直らせる施設である。現在、15歳から25歳までの青少年37人が規律正しい集団生活を送る中で、3から5年をかけて麻薬の更生をした後、主に農業訓練や職業訓練などを受けている。また、総本部の支援で開墾したマンゴスチンやココナッツの果樹園、20



年前から造ってきたゴム園やアブラヤシ園の収益で、運営費の約半分を賄えるまでになっている。

3日にはバンコ



クに戻り、財団本部とSVAの事務所を視察。財団本部では、財団が運営する幼稚園の園児たちから歓迎を受けた後、総本部が継続支援している「生き直しの学校」の支援金100万円が今団団長の西郊良光師からプラティープ女史に手渡された。続いて、カンチャナブリ校のアブラヤシ農園事業への支援金として、参加者の茨城教区圓福寺住職本田純道師が50万円を寄託した。（右写真）本田師は平成16年にも同事業へ300万円を支援している。



4日には、虐待や非行の背景がチュンポーン校の青少年よりも複雑で深刻な少女や低年齢児が暮らす「生き直しの学校」カンチャナブリ校を訪問。（下写真）現在、カンチャナブリ校には、5歳から25歳の少年、少女48人が共同生活を送っていて、アブラヤシ農園づくりを主とした農業訓練、ベーカリールームや薬草石けんづくりなどの職業訓練を受けながら近くの学校に通っている。生徒たちは、様々な理由で入所しているが、開設から10年を経過した今、生徒たちの多くは見事立ち直り、保護者の元へ戻るなど、元気に生活している。また、大学に進学し、卒業の後、財団職員として働くものもいる。財団の取り組む人材育成事業は、着実に成果を上げている。

【報告 西村智秀】

参加者は以下の通り
（順不同敬称略）
西郊良光、本田純道、坂本文雄、草別善哉、西村智秀、堀川明人



一隅を照らす運動推進大会

●群馬大会

群馬教区本部（藤井祐順教区本部長）では、3月3・4日の両日、渋川市伊香保温泉のホテル木暮を会場に、平成21年度推進大会を開催、住職・檀信徒合わせて520名が参加した。

開会式では、藤井教区本部長を導師に法楽が厳修され、第1講では、福恵善高総本部長が『「一隅を照らす運動」の近況』と題し、総本部長在任中にこの運動をより一般社会に敷衍したいと近況報告があった。

また、第2講では武覚超延暦寺執行が『「不滅のともし火」と傳教大師のみこころ』と題した講演があった。

なお、当日会場で集められた浄財264,890円が、地球救援事務局に寄託された。



●三岐大会

三岐教区本部（森喜良教区本部長）では、平成22年6月6日、松阪市の朝田寺（榎本義讓支部長）を会場に、推進大会を開催。

午前の部では、檀信徒約50名が参加し「一隅の碑」除幕式が行われ、榎本支部長は「様々なところに一隅があり、そこで自分を高めて頑張っていく人がその国の宝です。ありがたく浄財をいただき碑を建てられたのも、みなさんに一隅を照らしていただいたおかげです。」と話された。

午後からは、松阪市出身の笑福亭生喬氏をはじめ新進気鋭の落語家5名で行う『朝田寺あじさい寄席』が行われた。

なお、森教区本部長より朝田寺と教区で集めた浄財20万円が福恵総本部長に寄託された。



●埼玉大会

埼玉教区本部（吉田亮照教区本部長）では、平成22年4月29日、熊谷市立江南総合文化会館ピピアを会場に、第44回推進大会を開催。檀信徒約650名が集った。

第一部では、叡山講福聚教会埼玉本部による御詠歌と参加者全員での法楽の後、福恵善高総本部長より、同運動を長年実践されている5名の檀信徒の表彰があった。

受賞者は次のとおり、小高正尚（理事長賞）、齋藤兼司、海澤萬次郎、森田榮作、河田義晴（総本部長賞）《敬略称》。

第二部では、東京教区現龍院住職で上野寛永寺前執事長の浦井正明師が「忘れえぬ人々」と題し講演。

最後に、当日会場で集められた浄財408,762円と教区本部内の各支部で歳末に実施した慈愛募金から100万円が、地球救援募金に寄託された。



●神奈川大会

平成22年6月11日、神奈川教区本部（溝江光運教区本部長）では、相模大会を平塚プレジールを会場に開催、約320名の参加者が集った。

第一部では、溝江教区本部長を導師に参加者全員で法楽の後、齊藤圓真教学部長の挨拶があり、本間孝康同教区布教師会会長の法話があった。

第二部では、多田孝正大正大学名誉教授（命徳寺住職）が「いろはうたのこころ」と題して講演。

多田師は、いろはうたの根底にある「諸行無常」という仏教思想について、涅槃経の雪山童子の物語を例に絵を用いて分かり易く解説され、参加者は聞き入っていた。

また、教区本部内での活動報告を溝江教区本部長が報告、平成21年度の募金の支援内容について説明があった。

なお、当日会場で集められた浄財30万円が後日、地球救援事務局に寄託された。



●信越大会

信越教区本部（大沢祐仁教区本部長）では、平成22年6月11日、長野県の領法寺（岩田真亮支部長）を会場に推進大会を開催、檀信徒約100名が参加した。



第一部では、大沢教区本部長導師による法楽に始まり、来賓の福恵善高同運動総本部長らが祝辞を述べた。続いて、信越教区伊那部の檀信徒総代会長の発声より、運動推進の誓い「実践3つの柱」を参加者全員で唱和した。



第二部では、陸奥教区黒石寺住職藤波洋香師を講師に迎え「娑婆世界の生き方」と題した講演が行われた。藤波師は「思い通りにならないと諦めることが大切です。見方を変えて今を生きよう。」とときおりユーモアを交えながら話され、参加者の中には笑顔で聞き入る姿が多数見られた。また、当日に集められた浄財43,862円が地球救援事務局に寄託された。

●東京大会

平成22年6月12日、東京教区本部（板倉慈愼教区本部長）では、推進大会を千代田区の九段会館で開催、41回目の大会に約1,000名が集った。



第一部では、神田秀順上野輪王寺門跡門主をお導師に法要が厳かに行われ、続いて、昨年総本部から支部活動助成を受けた福田豊衍大圓寺支部長に認定証と長年写経会を実施し、百萬巻写経を奉納された長谷瑞英西光寺支部長に感謝状が、阿純孝理事長から贈られた。また、板倉教区本部長が、各部支部より推薦された運動実践者30名を表彰した。



第二部では、浦井正明寛永寺前執事長と「NHK大河ドラマ篤姫」の脚本家、田淵久美子氏による「篤姫と寛永寺」と題した対談が行われ、参加者は、番組制作にまつわるエピソードに興味深い様子であった。

法華総持院に百萬巻写経を奉納

平成22年3月16日、総本部では、比叡山法華総持院東塔に於いて百萬巻写経の奉納を行い、福恵善高総本部長が、写経を納めた。



奉納された写経は、同運動が推進する「百萬巻写経」21年度分2,803巻。総本部では、毎年3,000巻の目標をたて、一人でも多くの人への参加を呼びかけるとともに、信仰運動の基盤であることから、全国の支部でも積極的に写経会を実施して欲しと考えている。

「一隅を照らす木」を比叡山に植樹

総本部では、平成21年12月25日比叡山延暦寺境内と奥比叡ドライブウェイ沿線に、平成22年3月25日比叡山ドライブウェイ沿線に「一隅を照らす木」合計11本

を植樹した。

この植樹は「一隅を照らす木植樹里親」募集によるもので、本運動が掲げる3つの柱の1つ「共生」の実践活動として、また地球温暖化防止活動の一環として行っており、今回で第5回目を迎える。それぞれの木には「地球温暖化防止一隅を照らす木」というメッセージと、植樹里親の名前を刻んだプレートが取り付けられた。



また、平成20年度迄で合計55本が植樹されているが、以前の植樹里親からは「延暦寺参詣時に自分の木を探すのが楽しみ」といった声も寄せられており、総本部としては今年度からも第2期として新たに5年間継続していく事となっている。

植樹里親は次のとおり、岩手県 佐藤奈美子、埼玉県 原 正行、東京都 佐藤博子、神奈川県 横山和雄（2口）、神奈川県 田中春一、京都府 千本妙子、兵庫県 清水次郎、鳥取県 木村俊視、広島県 小野裕一郎、鹿児島県 新留代里子（順不同敬称略）。

AMDAにハイチ地震義援金を寄託

平成22年3月10日、天台宗務庁において、特定非営利活動法人AMDA（アムダ・岡山市）がハイチ地震報告会を行った。

報告会に先立ちハイチ地震義援金としてAMDAの難波妙参事に、阿純孝理事長から義援金100万円を手渡した。

この100万円は、総本部が2月25日まで寺院、檀信徒、一般に募金を呼び掛けて集まった浄財の一部。

AMDAは、紛争難民や災害被災者に対して保健・医療支援を行っている団体で、1月12日の地震発生時にも、18日には現地で診療活動を開始している。今後の支援として、医薬品不足により、やむなく下肢を切断した人の義肢支援プロジェクト活動を予定している。



NHK大津放送局にハイチ地震義援金を寄託

平成22年3月17日、総本部では、ハイチ地震災害支援としてNHK大津放送局を訪問し、義援金100万円を寄託した。

総本部から福恵善高総本部長が赴き、亀井保樹局長らと会談。福恵総本部長が亀井局長に義援金100万円の目録を手渡した。

この義援金は、総本部が地震直後に「ハイチ地震災害義援金」として緊急支援を呼びかけた募金の一部。

亀井局長は「ハイチは日本から遠く離れた国だが、このように支援していただけるのはありがたいこと。少しでも被災者に手を差し伸べられるようにしていきたい」と語った。



内モンゴル植林レポート

去る平成22年5月5日から12日までの日程で、NPO法人「草原の風」主催の「内モンゴル植林ツアー」が行われ、天台宗から福恵善高総本部長をはじめ13名が参加した。今回も昨年と同様に、沙漠緑化の大切さを知ってもら

うと、広く天台宗全寺院に参加を呼び掛けた。

ツアーは総勢39名で、中国の首都北京から西に1,000kmの内モンゴル自治区オトクチでの植林活動、子どもたちや村人との交流を行った。

6日には、植林地帯へ移動し植林を開始、作業には現地のラマ教寺院僧侶・林業局職員・高校生の約60名も集まった。植林期間中を通して、内モンゴルTV放送局と内モンゴル日報新聞社の取材があり大変な歓待ぶりであった。

現場にあるのは、大きなスコップだけで、近代的な機器といえば最近導入された2台の小型エンジン式穴掘り機のみ。作業は、2m位の柳苗木を植えるのに深さ80cm・直径50cmの穴を掘って埋めるという単純なものであった。2日間で1,000本を植林。

また、オトクチ市街では、オトクチ専門学校を訪問し、総本部から文具を生徒に贈った。

7日には、総本部が建設支援しているシュリゲ廟医院に於いて福恵総本部長から本年度最終となる100万円の支援金を責任者のチョンクル住職へ手渡し、施設内の現状を視察。

さらに、シュリゲ廟医院や林業局関係者との交流夕食会に参加、過去に植林された木の成長や緑化の成果も確認した。

総本部では、継続した広がる沙漠化への防止活動を今後も実施していきたいと考えている。【報告 小林慈誠】



天台宗からの参加者は以下の通り（順不同・敬称略）
福恵善高、壬生照道、岩尾照尚、多田澄昭、多田佐千子、成田篤子、北村隆太郎、北村厚子、松岡聡明、松岡厚子、市川ひとみ、蟹江裕子、小林慈誠

地球救援募金支援先

●平成21年度 総額 26,486,953円

主な支援先

世界児童福祉支援（日本ユニセフ協会）……………3,000,000円
 平和開発基金（世界宗教者平和会議日本委員会）… 300,000円
 共同体活動支援（聖エジディオ共同体）……………300,000円
 NHK海外たすけあい（NHK海外救援）……………1,000,000円
 NHK歳末たすけあい（NHK国内救援）……………473,067円
 中国内モンゴル植林支援（NPO法人「草原の風」）…300,000円
 内モンゴル病院建設支援（シュリゲ廟医院）…1,000,000円
 バンコク事務所活動支援（シャンティ国際ボランティア会）…300,000円
 ニューライフプロジェクト第4期1回目（プラティープ財団）…1,000,000円
 子供の家支援第3期5回目（パンニャ・メッタ協会）…1,000,000円
 イタリア中部地震支援（カリタスジャパン）……………54,579円
 台湾台風8号災害支援（台北駐日経済文化代表処）…61,943円
 熊本県私学学生教育支援（熊本私学教育支援事業団）…30,000円
 盲導犬育成支援（関西盲導犬協会）……………100,000円

指定寄付・里親育英金
 熊本県私学学生教育支援（熊本私学教育支援事業団）… 10,000円
 青少年サイパン島戦没者慰霊文化交流使節支援（三宝蓮）…40,000円
 教育里親支援（プラティープ財団）……………2,370,000円
 財団活動支援（プラティープ財団）……………510,000円
 教育里親支援（パンニャ・メッタ協会）……………930,000円

協会活動支援（パンニャ・メッタ協会）……………63,723円

指定寄付・学校建設支援
 シューメン小学校図書室建設支援（仏教救援センター）…1,200,000円
 ナムプーン村宿舍建設支援（仏教救援センター）…700,000円

災害支援
 イタリア中部地震（聖エジディオ共同体）……………500,000円
 台湾台風8号災害（台北駐日経済文化代表処）…300,000円
 台風9号災害（兵庫県台風9号災害義援金募集委員会）…300,000円
 台風9号災害（日本赤十字社岡山県支部）……………200,000円
 ハイチ地震（日本赤十字社）……………1,000,000円
 チリ地震（日本赤十字社）……………1,000,000円
 イタリア中部地震（カリタスジャパン）……………145,421円
 台湾台風8号災害（台北駐日経済文化代表処）…138,057円
 台風9号災害（佐用町）……………2,030,000円
 台風9号災害（宍粟市）……………1,300,000円
 台風18号災害（NHK大津放送局）……………900,000円
 サモア諸島・スマトラ沖地震（日本赤十字社）…1,000,000円
 サモア諸島・スマトラ沖地震（世界宗教者平和会議日本委員会）…300,000円
 サモア諸島・スマトラ沖地震（シャンティ国際ボランティア会）…300,000円
 サモア諸島・スマトラ沖地震（仏教NGOネットワーク）…300,000円
 サモア諸島・スマトラ沖地震（AMDA）……………30,163円
 ハイチ地震（AMDA）……………1,000,000円
 ハイチ地震（NHK大津放送局）……………1,000,000円

平成21年度 百萬巻写経志納者 2,875巻（教区順・敬称略）

【一 般】青井早也香10巻 青木八千代3巻 青山陽視1巻 新井静子1巻 井口哲夫4巻 井上徹哉2巻 井上昌子1巻
 植松明宏2巻 内田よし子4巻 太田武之1巻 大塚依子2巻 大伴方子1巻 大道勝栄1巻 岡部吉倫1巻
 小倉恵子1巻 尾崎繁三郎1巻 小野政一70巻 桂川貞子2巻 加藤慶子1巻 川勝清枝1巻 河田今男1巻
 河田照子1巻 河田富男1巻 河村光江1巻 菊池京子1巻 北村厚子2巻 北村秀人1巻 紀見順子1巻 九法悦子10巻
 小出和子1巻 国分慶法1巻 小林好野1巻 斉藤春恵1巻 坂本文雄1巻 佐久間喜美子1巻 佐久真一1巻
 櫻井朋一1巻 笹井清久1巻 笹江隆1巻 佐々木フミ1巻 佐藤栄子1巻 佐藤清章1巻 佐藤範子1巻 清水富三1巻
 城久子1巻 白山義晃2巻 杉村房枝1巻 杉本肇1巻 瀬川和久2巻 橋七三恵3巻 竹田美枝子1巻 田澤秀子13巻
 多田佐千子1巻 多田澄昭1巻 田中勇1巻 田中裕之1巻 谷口清2巻 出藏宮子1巻 戸辺義郎1巻 戸辺千賀子1巻
 中小川ハツ子1巻 並木 子1巻 西園タミ子1巻 西谷昌子31巻 西村和子1巻 橋本洋子1巻 波多浩1巻
 八田勘司2巻 林昌子1巻 日野原正敏1巻 福島みよ子24巻 福田陽子1巻 二瓶和喜2巻 古田みどり3巻
 降矢祐子3巻 前川和由1巻 前田清一郎1巻 増田伊佐子1巻 松田幸江2巻 三津川みつ子10巻 三並つる子1巻
 宮西玲子2巻 安田美代子1巻 山下幸子2巻 山本享志1巻 李昌佑2巻 若林幸子10巻

【延暦寺一山】求法寺76巻 【滋 賀】法輪院34巻 慈音院30巻 称名寺3巻 石堂寺6巻
 【京 都】京都教区306巻 護浄院100巻 【近 畿】宗泉寺100巻
 【兵 庫】東窟寺100巻 如意輪寺20巻 蓮華寺（第六部）46巻 第三部檀信徒29巻 【四 国】圓福寺30巻
 【三 岐】東栄寺10巻 【東 海】新福寺2巻 神護寺52巻
 【東 京】西光寺（第七部）100巻 観音寺（第八部）25巻 安養院（第八部）200巻 【南 総】聖徳寺5巻
 【埼 玉】文殊寺25巻 東泉寺8巻 來迎寺135巻 慶福寺11巻
 【群 馬】光琳寺20巻 珊瑚寺42巻 清泰寺32巻 最勝寺（桐生部）6巻 龍善寺23巻 清泉寺（下仁田部）1巻
 【栃 木】宝蔵寺78巻 寶泉寺20巻 光音寺252巻 惣宗寺58巻
 【陸 奥】清浄光院15巻 延壽院15巻 満願寺10巻 光圓寺5巻 光禪寺5巻 賢聖院5巻 東雲寺5巻
 観音寺（第一部）5巻 岩蔵寺5巻 藤田寺10巻 興福寺30巻 永清寺10巻 中之坊15巻 松本坊5巻 大聖寺10巻
 永泉寺5巻 観福寺15巻 法泉寺10巻 黒石寺5巻 千手院（盛岡市）5巻 勝軍寺10巻 積善院20巻 願成就院10巻
 法泉寺15巻 利生院10巻 東福寺5巻 毛越寺5巻 千手院（西磐井郡）5巻 壽徳院5巻 慈光院5巻 普賢院5巻
 壽命院5巻 寶積院5巻 大乘院5巻 蓮乗院（第二部）5巻 白王院5巻 光圓院5巻 福昌院5巻 金剛院5巻
 覺性院5巻 正善院5巻 薬王院（第二部）5巻 感神院5巻 自性院5巻 達谷西光寺15巻 長楽寺10巻
 妙法山歡喜院5巻 報恩寺5巻 薬王院（第三部）5巻 蓮乗院（第三部）5巻 明光寺15巻 【安楽律】報恩寺36巻

教育里親制度支援者（教区順・敬称略）

平成21年度支援者

○継続支援（5年間の支援）【一 般】高田美恵子、岡本佳治・容子【北 総】佛法寺 杉山幸雄
 ○一括支援（15万円一括の支援）【一 般】峯岸正幸、湯原守、木村祐久、谷本千恵
 ○一時支援（継続、一括以外の支援）【一 般】湯原守、井上昌子、原田孝【群 馬】安楽寺【茨 城】西福寺
 【陸 奥】延壽院

ご協力ありがとうございます。

平成21年地球救援募金ご協力者名簿 (教区順・敬称略)

●一般
 一隅を照らす運動公開講座参加者
 一隅を照らす運動40周年東日本大会参加者
 心のつどい参加者
 天台宗人権啓発公開講座参加者
 天台宗保護司会・民生児童委員会
 天台宗人権啓発パネル展
 天台青少年比叡山の集い研修生
 檀信徒祖山参拝研修会参加者
 駒込高校第一学年比叡山研修参加者
 比叡山中学校ボランティア委員会
 国際ボランティア協会 清水提灯店
 濱中内局
 相見 末子 石堂 泰史 岩崎 千鶴
 歌丸三枝子 内田 喜子 江崎 密子
 江島 良壽 大崎 昭三 大坪慶一郎
 川口 長藏 大橋 美枝 角田 恵美
 加藤 仁 河合 史考 木村 祐久
 近藤 良三 齋藤 ハル 齊藤 守生
 坂出 俊雄 篠崎美代子 城子 唯久
 鈴木 恕 関野 東悦 高井 叡空
 高橋 幸子 谷川 照憲 山口 清
 長峰みどり 樋熊 義明 深山 一男
 星宏 平 前田 和男 松下 滋男
 松村キヌエ 山口 篤子 山口 弘正
 吉田 ツル 吉村 隆志 渡部 宥
 鰐部 丹藏 匿名

●延暦寺
 延暦寺托鉢 比叡山大護摩供 滋賀院
 長寿院 善光院

●滋賀
 滋賀教区本部推進大会 滋賀教区本部托鉢
 滋賀教区本部 浄福寺

●京都
 京都教区本部托鉢
 三千院チャリティ墨跡展 三千院托鉢

●近畿
 近畿教区本部托鉢 大同寺

●兵庫
 兵庫教区本部推進大会 兵庫教区本部托鉢
 来迎寺一隅の会 鶴林寺 福德貴寺
 本壽院 正福寺托鉢(第五部) 常樂寺

●岡山
 岡山教区本部推進大会 岡山教区本部托鉢
 善應寺

●山陰
 山陰教区本部托鉢 長昌寺 円城寺

●四国
 四国教区本部托鉢

●九州東
 九州東教区本部推進大会
 九州東教区本部別府大会
 九州東教区本部托鉢 瑠璃光寺
 富貴寺ライトアップチャリティー募金

●九州西
 九州西教区本部托鉢 九州西仏教青年会
 長寿院 相良寺

●三岐
 三岐教区本部推進大会 三岐教区本部托鉢
 朝田寺あじさい寄席募金 圓樂寺

●東海
 東海教区本部托鉢 東海天台仏教青年会
 慈妙院 根福寺 吉祥院托鉢

●北陸
 北陸教区本部托鉢

●信越
 信越教区本部托鉢 信越教区仏教青年会
 座光如来寺 長春寺 隣政寺 大慶院

●神奈川

神奈川教区本部推進大会
 神奈川教区本部托鉢 無量院 本覚寺

●東京
 東京教区本部推進大会 円珠院 寒松院
 徳藏寺 大盛寺 玉泉寺(第七部)
 玉泉寺檀信徒会(第七部)

●北総
 北総教区本部山家会 北総教区本部托鉢
 北総仏教青年会 千手院(千葉部)

●南総
 南総教区本部托鉢

●埼玉
 埼玉教区本部推進大会
 埼玉天台仏教青年会托鉢 勝福寺 満藏寺

●群馬
 群馬教区本部 群馬教区本部托鉢
 多野部恩行寺・常行寺・金藏寺一隅会
 西光寺(南前橋部) 極樂寺夏期坐禅会一同
 常泉寺 華藏寺 長安寺

●茨城
 茨城教区本部托鉢 長松寺

●栃木
 栃木教区本部推進大会 教光院 華藏院
 光音寺 台林寺 報恩寺

●福島
 福島教区本部托鉢 長命寺(第二部)
 龍興寺托鉢

●陸奥
 陸奥教区本部托鉢

●山形
 山形教区本部托鉢 寶光院 宗福院

●玄清
 成就寺 大学院

指定寄付

◆イタリア中部地震義援金

●一般
 叡山学院寮

●南総
 笠森寺

◆サイパン

●九州東
 九州東教区本部別府大会

◆サモア地震義援金

●一般
 叡山学院寮

◆水害救援

●兵庫
 宝生院

◆スマトラ沖地震義援金

●一般
 叡山学院寮

◆台風9号・18号 サモア・スマトラ地震義援金

●一般
 天台宗寺庭婦人連合会 慈光保育園
 小林 武夫 小林 キヨ 鈴木志津枝

●延暦寺
 滋賀院 延命院 泰門庵 真藏院 本行院
 恵心院 禅定院 大泉坊

●滋賀
 眞光寺 眞迎寺 文珠院 常照寺 平等寺
 安樂寺(蒲北部) 勝善寺 金剛輪寺
 引接寺(愛犬部)

●京都
 覺圓院 西林寺 妙法院 方廣寺 龍雲寺
 三千院 寂光院 妙傳寺

●近畿
 地蔵寺 那智山青岸渡寺 願成寺 長保寺
 大同寺

●兵庫
 理教院 日輪寺 長光寺 和田寺 妙樂寺
 大國寺 福德貴寺 岩屋寺 極樂寺
 國府寺 醫王寺 観音寺(西治) 八葉寺
 梅林寺 昌樂寺 如意輪寺 延命寺
 補陀落寺 寶積院 普門寺(赤穂市)
 蓮華寺(第六部)

●岡山
 高福寺 地藏院(第二部) 元恩寺 妙行院
 自性院・渡邊憲正 願興寺
 圓乘院(第四部) 妙音院・大江 亮昭
 泉勝院 恵門院
 石山寺 善應寺 新龍寺 等覺寺 長安寺
 千手寺 圓融寺 地藏院(第六部)

●山陰
 大日寺 觀照院 輪光院 三佛寺 妙玄寺
 清水寺 普門院 円城寺 華藏寺檀信徒
 愛宕寺

●四国
 四国善光寺 山大寺 鷲峰寺 正觀寺
 神宮寺

●九州東
 興導寺 文殊仙寺 大聖寺 成佛寺
 靈仙寺 臨濟寺 観音院 願成就寺
 萬福寺 妙見寺 大泉寺 猪鹿狼寺

●九州西
 大安寺 独鈷寺 普光寺(筑前部)
 観音寺(柳川部) 長命寺 円満寺 長壽寺
 二階寺 寶琳院 岩藏寺 妙觀院 寶聖院
 浄善寺

●三岐
 朝田寺檀徒 寒松院 圓樂寺 新善光寺
 慈明院

●東海
 圓福寺 観音寺(第二部) 法王寺 圓光寺
 善光寺(第二部) 石山寺
 善光寺別院願王寺 高讚寺 延命寺
 法華寺(第六部) 林瑞寺 東光寺 龍華院
 一乘院

●北陸
 帆山寺 妙永寺 平泉寺

●信越
 正樂寺 常元寺 長慶寺 常樂寺 隣政寺
 光明寺(伊那部) 神宮寺 大廣寺

●神奈川
 久遠寺 明長寺 観行院 増福寺 龍臺寺
 金藏寺 興禪寺 法華寺
 観音寺(横浜北部) 寶塔寺 圓滿寺
 神武寺 龍門寺 命徳寺 光明院 妙覺寺
 大乘院 莊嚴寺 寶珠院 寶積院 東圓寺

●東京
 圓通寺(第一部) 東漸寺 江東寺 東江寺
 西光寺(第一部) 成就寺 最勝寺 龍眼寺
 東光院(第二部) 燈明寺 寛永寺 現龍院
 真如院 寒松院 林光院 東漸寺 天王寺
 眞光寺 寶泉寺(第四部) 圓乘寺 正法院
 自證院 華徳院 久成院 圓融寺 寶塔寺
 常樂院 昌翁寺 祇園寺 本覺院(第八部)
 眞覺寺 安養寺(第八部) 安養院(第八部)

●北総
 徳星寺檀信徒会 永命寺 東榮寺(旭市)
 泉養寺 圓慶寺
 長樂寺(上和泉部) 佛法寺 福満寺

地藏寺 龍正院 眞城院 證明寺 常蓮寺
 甚大寺
 ●南 総
 行徳寺 圓輪寺 笠森寺 寶泉寺
 圓明寺(一宮町) 東浪見寺 觀喜寺
 圓頓寺 清水寺 眺洋寺 聖徳寺 行元寺
 遍照寺 正満寺
 ●埼玉
 延命寺(第一部) 長覺院 慈星院 喜多院
 長徳寺 觀音寺(第二部) 實相院(第二部)
 瀧岩院 徳性寺 瑠璃光寺(第二部)
 來迎寺 中院 西福寺(川越市) 廣福寺
 勝光寺(第三部) 福藏院 東光院
 常安寺(第四部) 圓光寺 養福寺 慈眼寺
 東光寺 慈恩寺 常光院 圓能寺 正覺寺
 長福寺(第八部) 立岩寺 大光普照寺
 ●群馬
 極樂寺 乘明院 安養院(南前橋部)
 龍藏寺 光巖寺 正法寺 常圓寺 西福寺
 妙音寺 妙見寺 長松寺 安樂寺(高崎部)
 光明院 西林寺 恩行寺
 遍照寺(北群馬部) 清泰寺 法峰寺
 延命寺(沼田部) 延命院 善龍寺 華藏寺
 常清寺 長安寺 天人寺 昌福寺 歡學寺
 常住寺
 ●茨 城
 長松寺 寶積寺 來迎院(第一部) 法泉寺
 養雲院 眞徳寺 千光寺 來迎寺
 藥王寺(古河市) 善照寺 妙行寺(第五部)
 新善光寺 満福寺 觀音寺(行方市)
 一隅を照らす運動西福寺支部(第八部)
 長福寺(第八部) 東光寺
 ●栃 木
 輪王寺 實教院 法門院 浄土院 櫻本院
 日増院 觀音寺(日光部) 徳性院 大通寺
 寶増寺 龍藏寺(足尾町) 大谷寺 寶藏寺
 善願寺 寶泉寺 東福寺 光音寺 光徳寺
 正光寺 延命寺(宇都宮部) 智音寺
 普門寺(宇都宮部) 感應寺(宇都宮部)
 浄光寺(宇都宮部) 圓林寺 觀明寺
 定願寺 勝泉院 圓通寺 廣泉寺 東泉寺
 寶珠院 牛來寺 長樂寺 吉祥寺 徳藏寺
 ●福 島
 圓滿寺 藥王寺 觀音寺(二本松市)
 寶泉院(第二部) 上合寺 延命寺(第三部)
 妙林寺 幸福寺 南岳院
 ●陸 奥
 延壽院 満願寺 賢聖院 東雲寺 永清寺
 黒石寺 常住院 藥王院(第二部) 正覺院
 妙法山歎喜院 般若寺
 ●山 形
 立石寺 宗福院 平泉寺 藥師寺
 ●北 海 道
 太子寺
 ●安 楽 律
 世尊寺
 ●修 験 道
 禪定林寺
 ●玄 清
 觀音寺 養福寺 妙音寺 護生院 大学院

◆台風9号被害義援金

●一 般
 天台宗寺庭婦人連合会
 兵庫教区寺庭婦人会

◆台湾台風被害義援金

●南 総
 笠森寺

◆中高生奨学金

●九州西
 長谷寺

◆ハイチ地震義援金

●一 般
 叡山学院寮
 津田 治子 藤田 恵子 桑谷美代子
 野村 玲子 高井 叡空 望月 正明
 天台宗寺庭婦人連合会 田村 萬治
 ●滋 賀
 常照寺 金剛輪寺・濱中阿素子
 ●京 都
 天台宗青年会 覺圓院 毘沙門堂
 寂光院
 ●兵 庫
 兵庫第一部托鉢 來迎寺 龍藏寺
 極樂寺 彌勒寺
 ●岡 山
 岡山第四部仏教青年会
 ●山 陰
 円城寺 華藏寺・華藏寺檀信徒
 ●四 国
 光蔵寺
 ●九州東
 九州東教区寺庭婦人会 富貴寺
 ●九州西
 清水寺
 ●三 岐
 新善光寺
 ●東 海
 龍泉寺 延命寺 東光寺
 ●信 越
 正樂寺 東明寺
 ●神奈川
 神奈川教区本部 神奈川教区寺庭婦人会
 等覺院
 ●東 京
 圓通寺(第一部) 自性院 東漸院 圓融寺
 祇園寺 玉泉寺(第八部)
 ●北 総
 城固寺 眞城院
 ●南 総
 北総教区 笠森寺 金藏寺 養眼寺
 妙樂寺 普門寺
 ●埼 玉
 觀音寺(第二部) 實相院(第二部)
 長福寺(第八部)
 ●群 馬
 群馬教区寺庭婦人会 禪養寺檀信徒会
 禪養寺 妙見寺 長松寺 常泉寺
 安養寺(桐生部)
 ●茨 城
 般若院
 ●栃 木
 正光寺 感應寺(宇都宮部) 觀明寺
 ●福 島
 觀音寺(二本松市)
 ●陸 奥
 光圓寺
 ●山 形
 平泉寺 藥師寺

◆バンニャ・メッタ協会

●近 畿
 近畿教区本部托鉢

◆プラティープ財団

●一 般
 早川 幸生
 ●茨 城
 圓福寺

◆ラオス学校建設支援金

●延暦寺
 大泉坊
 ●滋 賀
 聖衆來迎寺 金剛輪寺
 ●京 都
 金剛寺 寂光院
 ●兵 庫
 長光寺 國府寺 醫王寺 寶積院
 ●岡 山
 安養寺(第二部) 石山寺
 ●山 陰
 輪光院
 ●四 国
 大通寺 四国善光寺 大宝院
 ●九州西
 普光寺(筑前部) 觀音寺(柳川部)
 ●東 海
 圓光寺 大黒寺 蓮華寺(第八部)
 ●北 陸
 帆山寺
 ●信 越
 正樂寺 光明寺(伊那部)
 ●神奈川
 神奈川教区本部 幸福寺 無量院 明鏡寺
 大聖寺 宝塔寺 圓満寺 命徳寺
 ●東 京
 龍眼寺 寒松院 寶泉寺(第五部)
 安養寺(第八部) 常樂寺
 ●北 総
 徳星寺 常蓮寺 甚大寺
 ●南 総
 清水寺
 ●埼 玉
 延命寺(第一部) 徳性寺 福藏院 円能寺
 吉祥寺(第七部) 立岩寺 大光普照寺
 ●群 馬
 光巖寺 遍照寺(北群馬部) 東福寺
 延命院 東昌寺(東前橋部) 長安寺
 昌福寺
 ●茨 城
 茨城教区本部推進大会 茨城教区本部托鉢
 茨城教区本部 長松寺 月山寺 法泉寺
 來迎寺 西福寺(第八部) 東光寺
 ●栃 木
 浄土院 日増院 觀音寺(日光部) 清瀧寺
 徳性院 寶増寺 寶藏寺 宝泉寺
 延命寺(宇都宮部) 普門寺(宇都宮部)
 壬生寺
 ●福 島
 圓滿寺 靈山寺 幸福寺
 ●陸 奥
 延壽院 満願寺 藤田寺 金剛院(毛越)
 ●玄 清
 成就寺 大学院

ご協力ありがとうございました。

◎天台座主猥下「ARMS DOWN！」に署名

平成22年4月21日、半田孝淳天台座主猥下が、天台宗務庁で世界宗教者平和会議（WCRP）が実施している全世界共通署名キャンペーン「ARMS DOWN！」に署名された。「ARMS DOWN！」キャンペーンとは、核兵器の廃絶、そしていのちを奪うために使われる軍事費の10%を、いのちを守るために使うことを要請する署名活動で、WCRPが全世界で展開している。



半田座主は、WCRPの杉谷義純評議員や委員の方から署名の趣旨説明を受け、署名用紙に氏名を墨書され、「オバマ大統領が核兵器削減を宣言されたように、この世界から核兵器がなくなり、一刻も早く貧困や飢餓のない平和な世界が実現されることを心より祈り、この署名運動が世界中で行われることを念願します」と話された。

一隅を照らす運動総本部では、この署名活動の趣旨に賛同し、9月24日まで署名の協力を呼びかけている。



ニュース News

◎比叡山高校宗内生が托鉢の浄財を寄託

平成22年2月19日、比叡山高校宗内生2名と教員1名が天台宗務庁に来庁。昨年12月6日、比叡山麓大津市仰木地区で行った寒行托鉢の浄財109,000円を地球救援募金として、福恵善高一隅を照らす運動総本部長に手渡した。托鉢当日は、黒素絹に草鞋、網代笠姿の装束を整えた宗内生が、数班に分かれて家々を回り、玄関先で般若心経を唱えて家内安全などを祈願した。

浄財を受けた福恵総本部長は「総本部で行う様々な活動へ有効に使わせていただきます」と謝辞を述べた。



◎寺婦連が総会での義援金を寄託

平成22年4月12日、宗務庁において、天台宗寺庭婦人連合会（霜村和子会長）理事会が開催され、霜村会長・堀澤光妙副会長・米田陽子副会長らが来庁。理事会に先立ち、2月27日に発生したチリ大地震の義援金20万円を総本部に寄託した。

また、平成22年5月26日、寺庭婦人連合会から米田陽子副会長が来庁。4月14日に発生した中国青海省地震の



義援金257,750円を総本部に寄託した。義援金には4月12から13日に金沢で開催された寺庭婦人連合会総会参加者からの浄財も含まれている。

◎三重・朝田寺あじさい寄席の浄財を寄託

平成22年6月6日、三重県松阪市の朝田寺（榎本義謙支部長）では、三岐教区本部推進大会に併せて『朝田寺あじさい寄席』を開催。松阪市出身の噺家、笑福亭生喬氏をはじめ新進気鋭の落語家5名が、次々と高座をつとめた。

この寄席は今年で10回目という節目の年を迎え、この日を楽しみにしていた落語ファン約200名が集まり、大盛況であった。

なお、当日会場で集められた浄財42,800円が地球救援募金に寄託された。



◎駒込高校が募金を寄託

平成22年5月27日、東京都文京区の駒込高校（河合孝允校長）が比叡山研修を実施、開講式において、地球救援募金に生徒達のお小遣いの中から集めた83,594万円を中国青海省大地震義援金として寄託した。

駒込高校では、毎年5月に高校1年生が比叡山研修を行っており、本年は5月27日から31日の日程で二班にわかれて開催された。生徒達は、学生生活を通じて建学の理念である伝教大師の「一隅を照らす」精神を学ぶ。